



第86期

事業報告書

●2025年4月1日から2026年3月31日まで●



京都中央信用金庫



会長 白波瀬 誠



理事長 植村 幸弘

会員の皆さまには、平素より京都中央信用金庫に格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。当金庫第86期の事業概況をご報告申し上げます。

国内経済は、「金利のある世界」が常態化する中、賃上げの広がりや設備投資、インバウンド需要などを背景に、物価高や人手不足といった課題を抱えながらも、緩やかな回復が続いております。地元経済も、観光関連や設備投資を中心に底堅い動きが続いております。一方で、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー・原材料の調達不安や価格変動、インバウンド需要の落ち着きなど、景気の下振れリスクが高まっており、国内経済、地元経済ともに先行き不透明感が増しております。

こうした状況の中、当金庫は、本業支援を通じた金融仲介機能を一層強化し、DXやGX、経営改善、事業承継等の課題解決に向け、最適なソリューションの提供に努めてまいりました。2026年3月期の預金は、期中に1,270億円増加し5兆5,326億円に、貸出金は、1,065億円増加し3兆5,221億円となりました。損益につきましては、当期純利益が162億円となり、過去最高益となりました。

店舗施策としては、市場支店の新築建替え、竹田支店・竹田南支店の新築移転、四条支店の移転を実施いたしました。なかでも竹田支店・竹田南支店は、当金庫で初めてNearly ZEB（ニアリー・ゼブ）認証を取得いたしました。

2025年度は、お客さまへの提供価値の向上と業務の高度化の両立を目指し、DX戦略に基づく取組みを一段と強化いたしました。生成AIの活用を本格化し、お客さま対応の充実や定型業務の効率化、情報活用の高度化などを進めてまいりました。個人のお客さま向けには「中信アプリ」の機能を充実させ、登録ユーザー数は累計30万人を突破いたしました。

当金庫は、これからもデジタル技術をはじめとする先進技術の活用と新たなサービスの提供を通じて、お客さまの利便性の向上と業務効率化を一体的に推進してまいります。そして、地域に根差す協同組織金融機関として、グループ会社と一体となり「地域金融力」を最大限に発揮しながら、デジタルと人の力を融合させ、サステナブルな地域社会の実現に積極的に貢献してまいります。今後とも変わらぬご支援、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月

[京都中央信用金庫のプロフィール]

お客さま / 会員

会員数/218,775人 出資金/189億円

預 金 ↓ 出資金

本店所在地/京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町91番地

創 立/1940(昭和15)年6月18日

預 金/5兆5,326億円

貸 出 金/3兆5,221億円

自己資本比率/11.26%

店 舗 数/135店舗

経 常 利 益/88億円

当期純利益/162億円

職 員 数/2,438人

貸出金 ↓ 支援サービス

お客さま / 会員

(2026年3月期)

当金庫は、京都市および京都府・滋賀県・大阪府・奈良県の一部を営業地区として、地域の中小企業や個人のみなさまの繁栄を共通理念に経営する協同組織の金融機関です。

地域のお客さまからお預かりしたご預金は、地域経済や事業の継続的な発展のために、スタートアップ企業を含む資金を必要とされているお客さまにご融資しています。また、広範な店舗網を活かして地域に密着した強いネットワークを形成し、お客さまのご要望に沿った商品・サービスを提供して、より良い暮らしのためのお手伝いをしています。さらに、国際文化観光都市京都をはじめとして、地域の自然・景観・伝統文化等を守り伝えるための人材の育成や支援活動にも積極的に取り組み、金融機能だけでなく多方面から地域の発展に貢献しています。

社 是

- 一、社会的公共機関として地域社会の発展に寄与するとともに、経営の健全性を確保する
- 一、常に親切丁寧を旨として正々堂々の営業活動を展開し、顧客の繁栄に奉仕する
- 一、有為な人材の開発育成に積極的に取り組み、かつ職員および家族の福利を増進する

2025年度も、お客さまのニーズにお応えし、さまざまなサービス・取組みを実施しました。



中信ビジネスフェア

2025年10月8日(水)・9日(木)の2日間、京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館)において、異業種交流イベント「第37回大商談会 中信ビジネスフェア2025」を開催しました。

2025年度は「地域と共に85年～新たな価値創造へのチャレンジ～」をテーマとして、347社の企業・団体に出展いただきました。昨年ご出展の北陸地区信金のお取引先に加え、今年は新たに中国・四国地区信金のお取引先にもご出展いただいた「信金出展ゾーン」のほか、AI・DX・ライフサイエンスなどを紹介する「近未来テクノロジーゾーン」や当金庫主催の学生プログラム「IDEA BANK」ブースなどを設けました。中信ビジネスフェア全体では約19,000名にご来場いただき、会場は大盛況でした。



「市場支店」を新築建替えオープン

2025年4月21日、「市場支店」を新築建替えオープンしました。新店舗は、2階を市場支店とし、1階にATMコーナーおよび地域の賑わいエリア、上層階に周辺企業の従業者や学生の方々等を対象とした賃貸住宅を設けております。



「竹田支店・竹田南支店」を新築移転オープン

2026年2月2日、「竹田支店・竹田南支店」を新築移転オープンしました。新店舗は、上層階に地域の学生の方々を対象とする共同住宅を設けております。また、脱炭素社会の実現に向けて当金庫で初めてとなるNearly ZEBの認証を取得している店舗であり、省エネルギーに優れた設備を備えております。



「四条支店」を移転オープン

2026年2月24日、「四条支店」を四条柳馬場交差点北東角の「京都フコク生命四條柳馬場ビル」1階に移転しました。



生成AI「neoAI Chat」全面導入・ 生成AI共創プロジェクト「GEN×しんきんラボsupported by neoAI」を発足



株式会社neoAIが提供する生成AIサービス「neoAI Chat」を導入し、2025年9月24日よりグループ会社を含めた本格活用を開始しました。

また、城南信用金庫および株式会社neoAIとともに、信用金庫業界における生成AI活用の知見と経験を集約する場として、共同研究会「GEN×しんきんラボsupported by neoAI」を発足しました。生成AIという新しい技術を活用することで、当金庫並びにグループ各社における業務効率化や創造性向上を促進し、お客さまに対して、より質の高いサービスをご提供できるよう取り組んでまいります。

「京都中信サステナビリティ・リンク・ローン」の取扱開始 および第1号案件の組成



「京都中信サステナビリティ・リンク・ローン」の取扱いを開始し、日本ウエスト株式会社に第1号案件を実行しました。同ローンは、融資実行時にCO₂排出量削減に関する目標を設定し、目標を達成することにより融資条件を優遇する商品です。本商品を通じて、地域の脱炭素化を推進してまいります。

『白波瀬会長 旭日小綬章受章記念祝賀会』 の開催について

2025年秋の叙勲におきまして、当金庫会長・白波瀬誠が「旭日小綬章」を受章し、2026年3月3日、ウェスティン都ホテル京都にて、総勢816名の皆さまにご臨席賜り、受章記念祝賀会を開催いたしました。

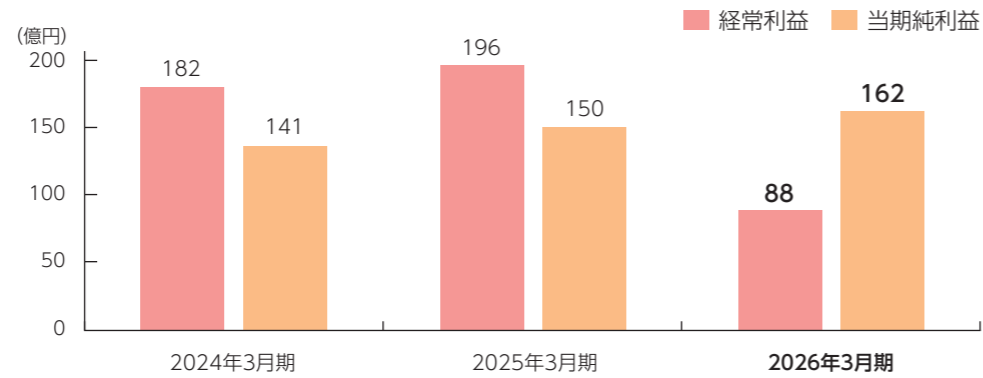


預金残高は5兆5,326億円、貸出金残高は3兆5,221億円に。当期純利益は162億円を計上。

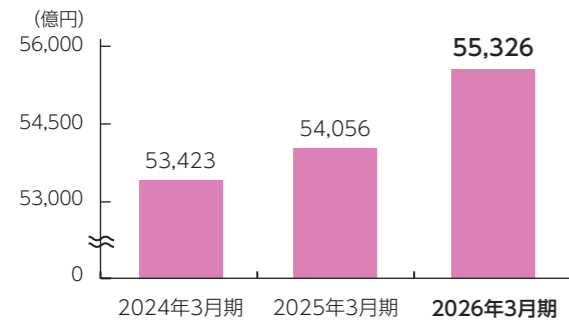
[損益の状況、預金・貸出金の状況、業績の推移]

■ 経常利益 88億円 当期純利益 162億円

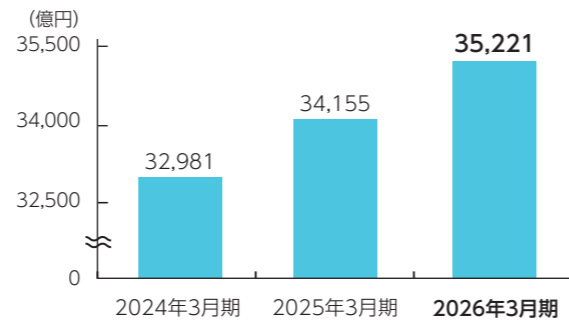
当期の経常利益は88億円、当期純利益は162億円を計上しました。



■ 預金 5兆5,326億円



■ 貸出金 3兆5,221億円



■ 業績の推移

過去からの利益の積み上げである内部留保額は、3,171億円に達し、盤石の経営基盤を築いています。

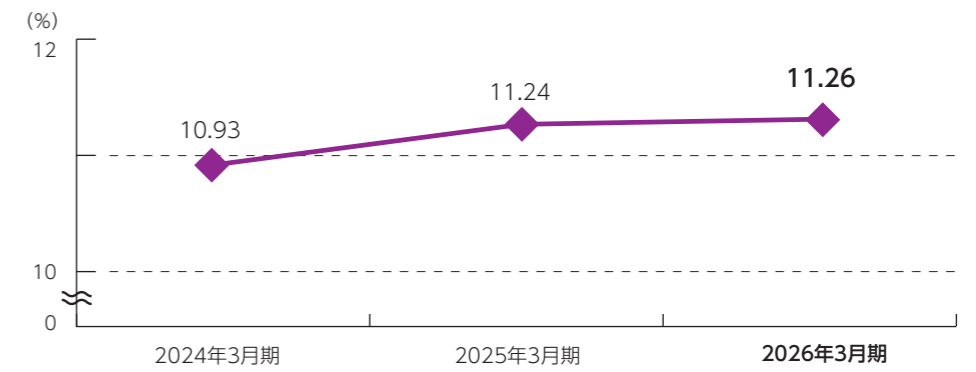
	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期*
預金残高	44,804	45,861	46,710	47,252	50,623
貸出金残高	24,669	25,658	26,627	27,328	30,255
預り資産残高	613	624	635	521	640
コア業務純益	104	108	79	97	131
経常利益	148	138	140	126	130
当期純利益	106	102	102	101	103
自己資本比率	10.91	10.95	10.90	10.86	10.82
内部留保額	2,135	2,227	2,319	2,412	2,509

*の決算期については、預金残高に譲渡性預金を含みます。

[自己資本比率の状況(単体)]

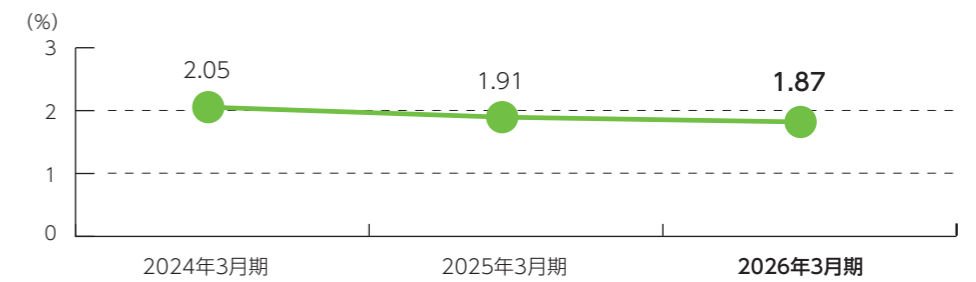
■ 自己資本比率 11.26%

自己資本比率は、内部留保額を順調に積み上げたこと等から、2025年3月期比0.02ポイント上昇の11.26%となり、国内基準4%を大きく上回っております。



[開示債権の状況]

金融再生法開示債権のうち正常債権を除いた合計額は659億円、金融再生法開示債権全体に対する比率は1.87%となりました。



(単位:億円、%)

2022年3月期*	2023年3月期*	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	
52,686	53,330	53,423	54,056	55,326	預金残高
31,196	32,171	32,981	34,155	35,221	貸出金残高
706	825	933	1,110	1,483	預り資産残高
156	198	184	292	226	コア業務純益
160	138	182	196	88	経常利益
120	123	141	150	162	当期純利益
10.93	10.83	10.93	11.24	11.26	自己資本比率
2,621	2,740	2,864	3,006	3,171	内部留保額

第86期貸借対照表 (2026年3月31日現在)

資産の部	
科目	金額
	百万円
現金	34,638
預け金	983,054
コールローン	164
買入金銭債権	10,000
金銭の信託	0
商品有価証券	342
有価証券	1,489,790
貸出金	3,522,110
外国為替	844
その他資産	32,500
有形固定資産	87,339
無形固定資産	2,563
繰延税金資産	28,528
債務保証見返	1,521
貸倒引当金	△ 13,497
(うち個別貸倒引当金)	(△ 8,944)
資産の部合計	6,179,902

負債の部	
科目	金額
	百万円
預金積金	5,532,640
借入金	316,333
外国為替	292
その他負債	18,442
退職給付引当金	11,498
役員退職慰労引当金	687
預金払戻損失引当金	233
偶発損失引当金	757
再評価に係る繰延税金負債	4,204
債務保証	1,521
負債の部合計	5,886,611

純資産の部	
科目	金額
	百万円
出資金	18,944
利益剰余金	317,864
利益準備金	19,164
その他利益剰余金	298,700
特別積立金	280,119
当期末処分剰余金	18,580
処分未済持分	△ 0
会員勘定合計	336,808
その他有価証券評価差額金	△ 50,848
土地再評価差額金	7,331
評価・換算差額等合計	△ 43,517
純資産の部合計	293,291
負債及び純資産の部合計	6,179,902

第86期損益計算書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

科目	金額
	千円
経常収益	106,102,703
資金運用収益	73,372,107
役務取引等収益	9,073,805
その他業務収益	7,327,534
その他経常収益	16,329,255
経常費用	97,295,666
資金調達費用	16,716,933
役務取引等費用	7,531,462
その他業務費用	32,169,111
経費	39,019,656
その他経常費用	1,858,502
経常利益	8,807,036
特別利益	12,638,273
特別損失	262,113
税引前当期純利益	21,183,196
法人税、住民税及び事業税	5,193,799
法人税等調整額	△ 266,458
法人税等合計	4,927,340
当期純利益	16,255,855
繰越金(当期末残高)	1,393,006
土地再評価差額金取崩額	931,821
当期末処分剰余金	18,580,684

第86期剰余金処分計算書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

科目	金額
	千円
当期末処分剰余金	18,580,684
積立金取崩額	219,819
剰余金処分額	17,507,776
繰越金(当期末残高)	1,292,727

グループ会社 (2026年6月末現在)

京都中央信用金庫
 本店・支店 131
 出張所 4

中信ビジネスサービス株式会社	(子会社)
中信総合サービス株式会社	(子会社)
中信ローン保証株式会社	(子会社)
中信リース&カード株式会社	(子会社)
中信コンピューターアンドコミュニケーション株式会社	(子会社)
京都アンプリチュード株式会社	(子会社)
中信リサーチ&コンサルティング株式会社	(子会社)
中信ベンチャーキャピタル株式会社	(関連会社)

◆グループ会社の概況

会社名	所在地	主な事業案内	設立年月日	資本金	当金庫議決権比率	子会社等の議決権比率
中信ビジネスサービス株式会社	〒601-8033 京都市南区東九条南石田町41 TEL(075)672-3772	1. 印刷、製版およびその企画、製本業務 2. 用度品の調達並びに管理業務 3. 事務用機器および事務用品の調達・管理 4. 廃棄文書のリサイクルおよび保存文書の整理・管理業務 5. 事業用不動産の保守・管理と清掃業務 6. 人材紹介業務	1983年7月1日	1,000万円	100%	0%
中信総合サービス株式会社	〒601-8034 京都市南区東九条南河辺町35-2 TEL(075)662-0228	1. 現金等の精査・整理業務 2. ダイレクトメール等の発送業務 3. 貨物自動車による運送業務 4. 保存文書の整理・管理業務 5. 諸建物・財産品などの警備保全に関する業務	1986年2月13日	4,000万円	100%	0%
中信ローン保証株式会社	〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町91 TEL(075)223-8237	1. 住宅金融・消費者金融にかかる信用保証業務および信用調査業務 2. 1に関連する不動産の調査鑑定並びに不動産担保に関連する担保権の設定・管理業務等事務代行業務	1986年6月7日	1,000万円	100%	0%
中信リース&カード株式会社	〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町91 TEL(075)255-5573	1. 事務、医療、建設、工業、商業、その他の各種営業の用に供する機械、器具、設備等の動産リース 2. クレジットカードの取扱いに関する業務	1984年10月15日	3,000万円	100%	0%
中信コンピューター アンドコミュニケーション株式会社	〒601-8034 京都市南区東九条南河辺町34 TEL(075)693-8001	1. コンピュータのソフトウェアの開発および販売 2. コンピュータシステムを活用した総合情報サービス 3. パーソナルコンピュータ、オフィスコンピュータ等の事務用機器の販売 4. OAコンサルティングサービス	1991年4月1日	5,000万円	100%	0%
京都アンプリチュード株式会社	〒604-0053 京都市中京区御池通堀川東入森ノ木町208-2 TEL(075)286-8815	1. 地域商社業務 2. 地域創生コンサルティング業務	2022年7月4日	10,000万円	100%	0%
中信リサーチ&コンサルティング株式会社	〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町91 TEL(075)223-2238	1. 経営コンサルティング業務 2. ビジネスマッチング業務 3. マーケティング・調査等業務 4. 講演会、研修、各種セミナー等による情報提供業務	2025年1月8日	5,000万円	100%	0%
中信ベンチャーキャピタル株式会社	〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町91 TEL(075)223-8292	1. 株式公開を目指す企業への投資 2. 企業経営に関する各種情報サービス、株式公開の支援など企業成長のための総合的サポート	1985年2月16日	2,000万円	20%	15%

ホームページ

<https://www.chushin.co.jp/>
 スマートフォンサイトは右のQRコードから ▶



店舗・ATM検索

<https://pkg.navitime.co.jp/kyoto-chushin/>
 スマートフォンサイトは右のQRコードから ▶





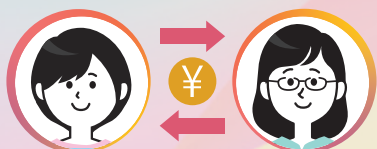
今よりもっと便利に!



カンタン口座開設

残高・取引明細チェック

振込手数料がお得



便利な機能であなたをサポート 京都中信アプリ

アプリダウンロード

iOSの方はこちら ▶



Androidの方はこちら ▶



アプリ詳細ページ

京都中信アプリ WEBサイトはこちら ▶

本アプリの機能や登録方法については、
こちらからご確認ください。



〈推奨利用環境〉 iOS：最新バージョンから過去3世代 /
Android：最新バージョンから過去4世代

- ・Apple、Appleロゴ、iPhoneは米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- ・Android、Google PlayおよびGoogle Playロゴは、Google LLCの商標です。

店頭に「説明書」をご用意しております 詳しくは窓口までお問い合わせください

 **京都中央信用金庫**

 一緒にうれしい
On Your Side

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町91番地
 TEL (075) 223-2525(代)
 TEL 0120-201-959(フリーダイヤル 平日9:00~17:00)
 FAX 0120-201-580(フリーダイヤル)
 インターネットホームページアドレス <https://www.chushin.co.jp/>

 UD FONT

見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。